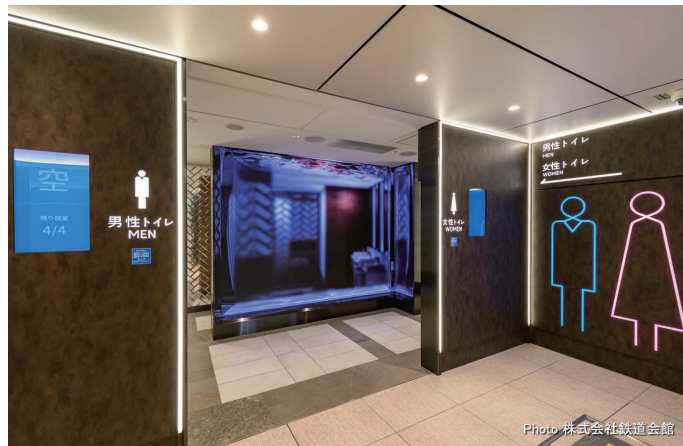


グランスタ東京



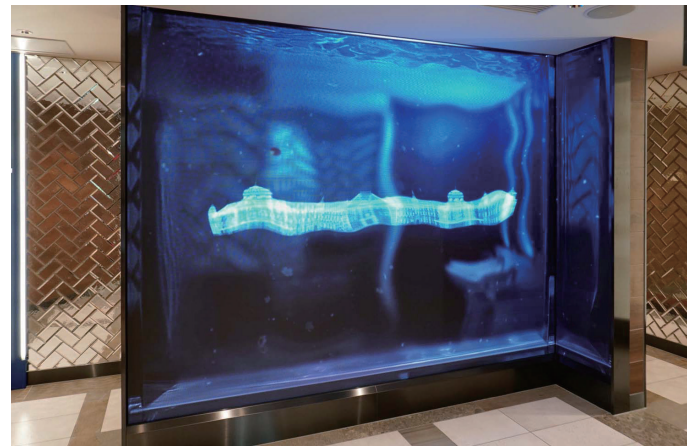
外観

「水景」をコンセプトとしたトイレ外観。水景を切り口として東京駅丸の内駅舎や地方の景勝地を新しいテクノロジーを駆使して表現。日本人だけではなく、訪日外国人にも、日本をもっと知ってもらう場としている。



トイレ入口

共用通路環境の落ち着いた色調の中に光る大きなサインにより、遠くからもトイレの位置がすぐわかる。入口に掲示された、ICTを利用したトイレの空き状況案内は、「東京ステーションナビ」アプリでも確認できる。



トイレ入口

入口を入るとすぐに水槽をイメージした大型モニターがお客様を出迎える。水槽越しに奥のトイレ空間が透けているかのような演出で奥行感を与える。画面には水の揺らぎの中、丸の内駅舎や日本の四季も表現されている。



トイレ入口

アイキャッチとして、テーパーを取ったミラーがヘリンボーン状に貼られた壁面。壁伝いにまるで水が流れているかのような視覚表現がなされている。



男性トイレ 全体

全体的に白を基調とし、壁面、床など随所に水の流れるような内装の演出計画になっている。



男性トイレ 全体

随所に水を感じさせるインテリア。奥のアイキャッチの壁面は、入口と同様、テーパーを取ったミラーをヘリンボーン状に貼り、水の流れを表現している。



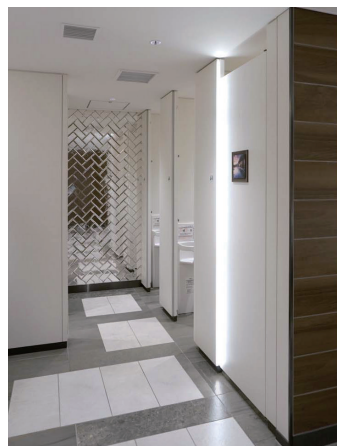
男性トイレ 洗面コーナー

洗面前の壁面には、実際に本物の水を流し、動きのあるギミックがなされている。さらに、排水口カバーには、青海波（せいがいは）模様が施されるなど、細部にもこだわった。



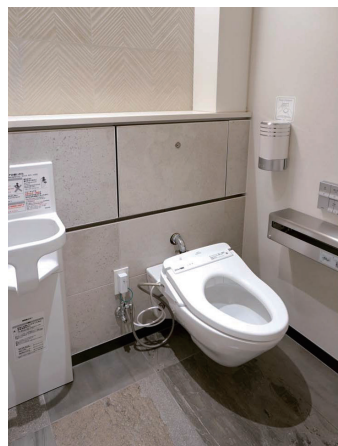
男性トイレ
小便器コーナー

小便器の間に間仕切りを設けプライバシーを確保。清掃性に配慮し、間仕切りも床から浮いた仕様になっている。空間に心地よい香りが漂うアロマディフューザーも設置されている。



男性トイレ
大便器コーナー

使用中の大便器ブースは、扉端部のライン照明が光る。扉には、ブース内で紹介している日本の水景の写真が掲示され、ブース毎で異なる景勝地を紹介している。



男性トイレ
ひろびろブース



ベビーカーごと入ることができる、ひろびろブースを1ヶ所設置。小さな子供が一人で鍵を開けてしまうことがないように、手が届かない位置にも鍵を設置している。



女性トイレ 全体

アイランド型の洗面空間が印象的な広々とした空間。男性トイレ同様、奥のアイキャッチ壁が目をはきく。床の意匠は、水面の上に飛び石が連続しているイメージを表現している。



女性トイレ 洗面コーナー

洗面カウンターは、浮遊感のあるフローティングデザインとし、洗面器へのアプローチがしやすい設計。男性トイレ同様、本物の水を2枚のガラスの間に流し、どの方向からもコンセプトを感じられるようになっている。

グランスタ東京



女性トイレ 洗面コーナー



1ヶ所には手すりを設置。スタイリングコーナー側は、ひとまわり小さい洗面器を設置し、通路幅を確保している。



女性トイレ
スタイリングコーナー

9人が同時使用できる、広々としたスタイリングコーナー。隣の人の視線が気にならないように、個別鏡を設置している。



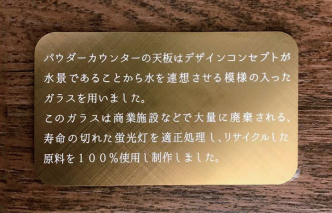
多機能トイレ



光るラインで入口を強調、さらに遠くからわかりやすい大きなサインが印象的な入口となっている。



女性トイレ
スタイリングコーナー



スタイリングコーナーのカウンター天板は、水を連想させる模様が入ったリサイクルガラスを使用。照明によって模様を浮かび上がらせ、水景をテーマとした空間のアクセントとなっている。



女性トイレ
大便器コーナー



全体が見渡しやすく、一列並びもしやすいレイアウト。ブース扉横には、各個室内の設備がひと目でわかるピクトサインが掲示されている。



多機能トイレ



男女共用の多機能トイレは、ベビーチェア、ベビーシート、フィッティングボード、オストメイト用の汚物流しが設置され、車いす使用者が使いやすいようスペースを広く確保している。



女性トイレ
大便器ブース

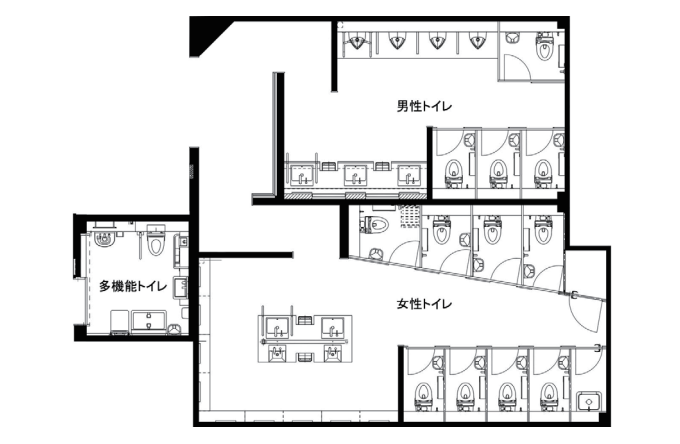


男性トイレ同様、すべてのブースにウォシュレット、ベビーチェア、手すりを設置。利用者が多い駅施設のトイレのため、紙巻器はスベアが3個セットできるタイプを設置している。



女性トイレ
ひろびろブース

男性トイレ同様、ベビーカーごと入れるひろびろブースには、ベビーチェアに加えフィッティングボードも設置し、お子様連れに配慮している。



トイレ図面

器具数をしっかり備え、ゆったりと利用できる広々としたスペースを確保している。一列並びがしやすく、動線がスムーズに流れるよう工夫されたレイアウトプラン。

水まわりの特長

建物の特徴

「グランスタ東京」は、JR東京駅構内に2020（令和2）年8月にオープンしたJR東日本最大規模のエキナカ商業施設。「TRY NEW TOKYO ST.」をコンセプトに、これまでのエキナカの概念を超える新体験を提供する場である。開業にあわせ、新たに東京駅丸の内側と八重洲側を地下でつなぐ「北地下自由通路」に直結する改札口を新設し、駅全体のスムーズな移動が可能になった。また、東京駅初の本格的なイベントスペース機能をもった「スクエア ゼロ」も新設。吹き抜け空間を利用した日本全国のヒト・モノ・コトを結びつける情報発信の場となっており、東京駅の新たな待合空間となっている。通路でも、本物の伝統工芸を配し、空間全体で東京・江戸の伝統美や文化を発信。東京駅の新しい魅力を創出している。

トイレの特長

トイレは「水景」をコンセプトとし、内装はもとより入口に設置された大型サイネージをはじめさまざまな演出で、新たな癒しと驚きを提供する場となっている。各トイレブース内には、鉄道で訪れることのできる日本全国の水景を紹介。洗面空間では、本物の水を壁伝いに流す装飾を設置するなど、随所で水を連想させる。すべてのブースにウォシュレット、ベビーチェア、手すりを設置。うち1ヶ所はベビーカーごと入ることができ、フィッティングボードを設置したひろびろブースを設置。さらに、ICT技術を用い、トイレ入口と「東京ステーションナビ」アプリでブースの空室状況が確認できる。感染対策としてはトイレ全体を抗ウイルス・抗菌仕様に施工。当面の間、ハンドドライヤーは蓋をして使用不可となっている。

建築概要

名称	グランスタ東京
所在地	東京都千代田区丸の内1-9-1 JR東日本東京駅
施主	株式会社鉄道会館
設計	株式会社JR東日本建築設計
デザイン	株式会社船場
施工	RB工装株式会社
竣工年月	2020年8月
延床面積	11,300㎡(店舗面積)
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造・地下1階、地上1階

おもなTOTO使用機器

フラッシュバルブ式大便器:C550NU
ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830系
スベア付紙巻器:YH163 L/R S
マイクロ波センサー壁掛小便器セット:XPU21A
洗面器:LS721CM、LS717CM
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W、TYC320W
フラットカウンター多機能トイレバック:XPDA5RS5111WWG
ベビーチェア:YKA15R
ベビーシート:YKA25R
フィッティングボード:YKA41
パブリック用手すり:T115CU3R、T112C6